

# 令和3年度 町長施政方針

令和3年町議会定例会3月会議が、2月18日から3月18日までの29日間にわたり開催され、初日に高橋町長が令和3年度の施政方針演述を行いました。施政方針の要旨と新年度の町政における重点、総合計画に基づくまちづくり方針をお知らせします。

## 「希望のたすき」を 次代へつなぐ

### 施政方針の要旨

新型コロナウイルス感染症の治療や感染拡大の防止に携わる皆さま、そして私たちの暮らしを支えている全ての皆さまに敬意と感謝の意を表します。

新型コロナウイルス感染症は私たちの日常を大きく変え、その猛威は現在も予断を許さない状況が続いております。町はこれまで医療機関や介護、障がい福祉事業者への緊急支援や要保護世帯等支援給付金などの独自施策を展開する他、支援が速やかに町民や業者の皆さまに届くよう総力をあげて事業を進めて



令和3年度の施政方針を述べる高橋町長

きました。

令和3年度は第7次総合計画・後期基本計画の2年目であり、基本理念「希望と誇りと活力にあふれ躍動するまちやば」を実現するため7つの町づくりの方針と掲げた施策を着実に進めることに加え、引き続き新型コロナウイルス感染症に係る施策を町の先頭に立って進める所存です。

ウィズコロナへの対応に加え、厳しい財政運営など幾多の困難に直面している中、希望のたすきを次代へつなぐためには町民の皆さま、議会、企業、団体をはじめとする全ての皆さまと手を携え、英知を結集し、困難に正面から立ち向かう以外に道はないと確信しております。以上、町政運営に対する私の基本的な考え方を申し上げます。議員各位をはじめ町民の皆さまのなご一層のご指導をお願いします。

## 新年度 町政の重点

① 新たな日常の実現〜ウィズコロナへ〜  
 適切・速やかなワクチン接種のための体制整備  
 安心な生活・事業展開につながる支援施策の実施

② 脱炭素・SDGsの実現〜持続可能なまちづくり〜  
 太陽光発電、バイオマス発電など新エネルギーの導入促進、クリーンエネルギー自動車の普及

省エネルギー活動、二酸化炭素排出削減などの環境配慮につながる行動変容の促進

③ デジタル化の推進〜デジタル技術の活用〜  
 情報セキュリティの強化

主要施設を高速無線通信で結ぶWi-Fiネットワーク網を構築し、町内のDX推進に活用  
※

④ 定住・交流・関係人口の創出〜各分野の魅力づくり〜

空き家バンクなどを通じた売買による空き家の解消

市街化調整区域内の農地付き空き家の解消

ふるさと納税を通じた魅力発信

文化やスポーツ、観光による本町への関心の醸成

観光を通じた地域の活性化（左①②）

### ① 町西部における取り組み

▼ 城内山の整備・活用について検討

▼ 今春オープン予定のアスレチック施設や煙山ひまわりパークなど各施設で相乗効果を高めるサービスを提供

### ② 町東部における取り組み

▼ 国指定史跡徳丹城跡の岩手医科大学周辺地域との一体的な観光スポットとしての整備

※デジタルトランスフォーメーション（digital transformation）の略。  
 transformation…変化（英語圏では「trans」を「X」と省略する）  
 デジタル技術を活用して生活や働き方などを変革すること。

# 7つのまちづくりの方針

～第7次総合計画から～

## ① 健やかな生活を守るまちづくり

■**介護予防・日常生活支援事業、認知症施策の充実**…生活支援コーディネーターを中心に、高齢者を支えるネットワークの構築を推進します。介護予防・認知症施策の推進施設として整備した「矢巾町えんじょいセンター」を拠点として、おれんじボランティアや介護福祉事業者と協力・連携します。

■**子育て支援**…不妊治療費助成、健康診査、予防接種費助成および医療費助成を継続実施します。子育て世代包括支援センターの円滑な運営を通じて、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目なく、きめ細やかに支援する体制を構築します。

■**健康づくり**…「健康チャレンジ事業」をメディカルフィットネス施設と連携し、運動習慣の定着を図ります。国保特定健診と特定保健指導の受診率を向上させ、生活習慣病の発症、重症化の予防への取り組みなどを行い町民の健康づくりと健康寿命の延伸を目指します。

■**障がい福祉の充実**…障がい者の方々が身近なところで相談でき、住み慣れた地域で安心して過ごすことができるよう、緊急時の受け入れ対応や医療的ケア児に対する支援を調整するコーディネーターの配置などサービス提供体制を強化します。障がいの有無に関わらず、共に暮らし支え合える地域づくりを目指します。

## ② 時代を拓き次代につながるひとづくり

■**生涯学習の充実と町公民館事業**…多様で幅広いニーズに対応した事業を推進し支援に努めます。町公民館を生涯学習の拠点として、自主学習活動や学習グループの育成・支援などに一層取り組みます。

■**芸術・文化活動の推進**…町公民館や文化会館（田園ホール）を利用する機会が少ない世代に向けて参加の働きかけを行い、多くの町民が芸術文化に親しむ環境を整えます。

■**文化財の保護と活用**…国指定史跡徳丹城跡の歴史復元事業の実施、歴史民俗資料館の企画展示などの開催を通じて史跡の活用につなげます。町の合併70周年記念に向け「新編矢巾町史現代編」（仮称）の編さんに着手します。

## ③ 利便性と発展性を高めるまちづくり

■**土地利用**…各種計画に基づき、引き続き市街化調整区域における地区計画制度による企業誘致事業を推進します。令和元年度から進めている市街化区域の拡大は今後も関係機関と調整し、一日も早く実現するよう進めます。

■**道路ネットワーク整備**…児童生徒の安全確保のため、町道島線・田中縦道線の歩道整備を継続して推進します。1日当たり車両2,800台超の利用となっている矢巾スマートIC周辺道路は交通安全確保と利便性向上のため、歩道整備を含む拡幅工事を進めます。

## ④ 快適性と安全性を高めるまちづくり

■**地域ぐるみの防災**…消防団への新装備導入、これまでに整備した備蓄品（各自治公民館）や災害対処用の各種資機材の運用を踏まえた効率的な訓練や研修を進めます。町内防災士と自主防災組織が連携するための講習会や訓練を実施します。

■**住宅政策**…町住宅マスタープランに基づき老朽化した町営住宅の集約化について民間活力を活用した整備手法の検討を進めます。

■**下水道事業**…管路・処理施設の老朽化が進んでいるため、計画的に改築や更新を進め、施設の統廃合による効率化・少力化を図ります。

## ⑤ 産業の活力を高めるまちづくり

■**農業基盤整備事業**…いきいき農村基盤整備事業などを活用し、暗きょ排水設備の更新を進めます。各種交付金を活用し、耕作放棄地の発生防止に努めます。

■**農業従事者と後継者の確保**…やはば農業担い手応援事業、町親元就農給付金をはじめとする各種制度を活用し、農業従事者の確保と育成を支援します。農業・福祉分野の連携を支援します。

■**商工業の振興**…持続可能で活力ある地域経済の振興を図るため、中小企業振興基本条例を制定し、中小企業とともに地域活性化のため具体的な施策を盛り込んだ中小企業振興計画の策定に取り組みます。

## ⑥ 豊かな生活環境を守るまちづくり

■**ごみの減量**…いつでもごみを資源として回収できるリサイクル拠点回収を充実させ展開します。ごみの分別や資源化などについて一人一人の取り組み意識の醸成に加え、資源循環ビジネスを推奨し事業者と連携を図りながら減量化策を進めます。

■**小学生対象の環境教育**…温暖化および省エネルギー対策に重点をおき、地球温暖化および異常気象の原因とされる二酸化炭素の排出の仕組みの他、ごみの減量との関連性、リサイクルの重要性を学ぶ機会を提供します。

## ⑦ 安心と信頼が寄せられる行政経営

■**より高い成果思考の行政経営実現と財政の健全化**…町民の現在と未来の幸せを念頭に置き、効果的な経営体として運営する観点に立ち、町の戦略を確実に進めるため事務事業評価を実施します。限られた予算と人員を最大限有効に活用する手段を模索し、業務を推進します。

■**広報・広聴活動**…広報紙、やはラヂ！、SNSなどを活用し、幅広い方々に情報を届けます。まちなかのニーズを把握し、これまで以上に町民の皆さんとコミュニケーションを形成できるよう取り組みます。